

目次

平成 26 年度 環境の状況

平成 26 年度 循環型社会の形成の状況

平成 26 年度 生物の多様性の状況

第 1 部 総合的な施策等に関する報告

第 1 章 環境・経済・社会の現状と、持続可能な地域づくりに向けて 2

第 1 節	社会経済の変化と課題	2
1	人口減少・高齢化の状況と東京一極集中	3
2	都市のスプロール化と中心市街地の衰退	4
3	経済構造の変化	5
4	財政赤字の悪化	10
5	頻発する自然災害	11
6	低い幸福度、地域コミュニティの衰退	12
第 2 節	社会経済の変化と環境との関わり	13
1	人口減少・高齢化と環境問題	13
2	都市構造と環境問題	16
3	産業構造や電力供給の変化と環境問題	18
4	消費の価値観の変化と環境問題	21
5	地球温暖化問題による自然災害などの被害	22
6	地域コミュニティと環境保全活動	22
第 3 節	環境、経済、社会が統合的に向上した持続可能な地域づくり	23
1	環境、経済、社会の統合的向上	23
2	地域資源を活用した、環境、経済、社会の統合的向上	23
3	都市と農山漁村が連携する地域循環共生圏の創造	24

第 2 章 被災地の復興と持続可能な地域づくり 27

第 1 節	被災地の復興に向けた取組の進捗状況	27
1	放射性物質汚染対処特措法に基づく取組の進捗状況	27
2	原子力災害からの復興に向けた取組	36
第 2 節	環境を活用した被災地の地域づくり	38
1	持続可能な地域づくりの実践	38
2	復興に向けた地域発の取組	44

第 3 章 地域経済・社会的課題の解決に資する持続可能な地域づくり 47

第 1 節	地域づくりにおける環境の力・環境への影響	47
1	地域経済における環境の力	47
2	防災・減災における環境の力	58
3	人口減少・高齢化時代の持続可能な土地利用	62
第 2 節	それぞれの特性を生かした持続可能な地域づくり	68
1	地域資源の活用	68
2	市民・住民の参加・参画	81
3	地域間の連携	89

4 第32回オリンピック競技東京大会・第16回パラリンピック競技東京大会を契機とした 都市づくり -----	94
第4章 地域・国・世界をつくる国民一人一人の持続可能性	98
第1節 持続可能な社会をつくるライフスタイル -----	98
1 環境に対する国民の意識と活動の現状-----	98
2 持続可能なライフスタイル -----	99
第2節 「持続可能な開発のための教育」の必要性-----	105
1 「持続可能な開発のための教育（ESD）」とは-----	105
2 持続可能な開発のための教育に関するユネスコ世界会議 -----	106
3 持続可能な地域づくりにおいて ESD が果たす役割 -----	109

第2部 各分野の施策等に関する報告

第1章 低炭素社会の構築	114
第2章 生物多様性の保全及び持続可能な利用	119
第3章 循環型社会の形成	122
第4章 大気環境、水環境、土壌環境等の保全	126
第5章 化学物質の環境リスクの評価・管理	131
第6章 各種施策の基盤、各主体の参加及び国際協力に係る施策	133

平成27年度 環境の保全に関する施策

平成27年度 循環型社会の形成に関する施策

平成27年度 生物の多様性の保全及び持続可能な利用に関する施策

章立てについて	138
----------------	------------